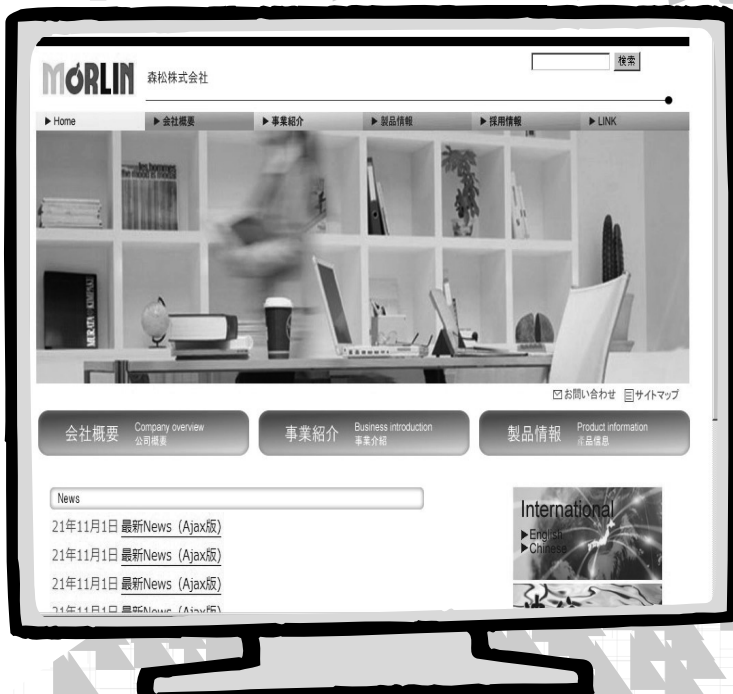




PUBUSHER: 森松株式会社
EDITOR: 小坂美香

ホームページ完成間近



森松のホームページ
<http://www.morimatsu.net>

森松のホームページがリニューアルします。6月号より、社内報の「波紋」がホームページに掲載されます。詳しくは次回の波紋にてお知らせ出来るかと思っておりますので、楽しみにして下さい。

29日 (水)	25日 (土)	23日 (木)	22日 (水)	20日 (月)	18日 (土)	17日 (金)	15日 (水)	14日 (火)	12日 (日)	11日 (土)	10日 (金)	4日 (土)	2009年 4月 の予定
昭和の日	第四土曜日休み	経営会議 CS向上会議 15時30分~16時30分	生産会議 12時~13時	防犯協会理事会 南警察署にて14時~	中文役員会 17時~	第三土曜日休み 三輪りつ子さん誕生日 幕張メッセ(17日まで)	EMCノイズ対策展示会	伊東郁二さん誕生日	土田義紀さん誕生日	第二土曜日休み	中国出張・四川省成都へ	第一土曜日休み	



『大陸からの春の使者』



春が近づいて、日差しが次第に強くなってくると、暖められた空気が強い上昇気流になり、中国大陸北部の乾燥した「黄土地帯」の細かな砂が空高く舞い上げられます。その砂が上空の偏西風に運ばれて日本列島にやってくる。それが黄砂です。黄砂がやってくると、空が黄褐色になることや、日差しが遮られることもあります。また、春まだ浅い北国では積っている雪がうっすらと黄色味を帯びたり、降ってくる雪にまじると、黄色っぽい雪が降ることもあります。春の空が白っぽいのは、大気中の水蒸気が増えるためですが、黄色っぽいときは、この黄砂です。いずれにしても、空がかすんで見えますが、かすみの空は春が近づいてくる証といえます。

『水周りリフォーム』

松井宣和(製造部)

私が住居しているマンションは築29年目が経とうとしています。小学校二年生(8歳)のときから住み始めて至る所に傷みが生じています。2年前には給湯器から突然お湯が出なくなりました。故障した原因は、水道パイプ内にあるフィルターを通り越して給湯器の中までに鉄錆が入り込み配管を詰まらせてしまいました。修理しても調子が悪いだらうということで、新しく給湯器を買い替えしました。その頃から、何となくですが水の流れが悪く感じるようになりました。そうしているうちに、昨年の夏ごろ水道料金が三倍になり水漏れが発覚、目に見えてわかるどころの水漏れなら直しようがありました。場所が特定できず床下か壁の中の配管からの水漏れとの可能性が高いとの事で、この際思い切って、水周りのお風呂・洗面所・トイレ・キッチンをリフォームすることになりました。見積もりを4件取り、安くて親切なところを選んで決めました。工事期間4日間トイレ10万、洗面所10万、お風呂65万、キッチン35万、その他で総額130万タカ！！！！！！！

特にお風呂とキッチンはメーカーにもありませんが、ピンキりでオプション付け足すと数字の桁が増えてしまいます。住みはじめて29年次はどこが壊れてどこをリフォームすることになるのか心配です。

『波紋デジタル化』

社長 森 直樹



先月号でお知らせしましたとおり、本年度6月号をもって「波紋」は弊社ホームページ上での配信のみとなります。これにより、より多くの皆様への波紋の購読と、よりスピーディな社内報の配信が出来るかと考え、これまで以上に「波紋」を愛読いただければと思います。しかしながら、これまで紙媒体であった波紋をデジタル化する事については、いろいろな議論がありました。「紙媒体」であるからこそ皆様に手に取って見てもらえる、「紙媒体」であればインターネットに馴染まない世代にも広く見ていただける...等々。確かに、波紋は紙媒体であったからこそ皆様に読んでいただき、何年もお目にかかれたい方々からも波紋の内容から色々コメントいただけるという事も有ると思えます。しかし、やはり一枚一枚を印刷し、送付するというよりはむしろより安価なコストでより多くの方へ配信できる手段であり、また紙では出来ない音声・動画の配信といったより多彩な表現が出来る媒体としてのデジタル化を選択することと決定させていただきました。(いや、すぐにこれらを実現させるまでのレベルではありませんが)最初は不慣れな分、これまで以上に見苦しい部分もあるかと思いますが、回を重ねるごとに充実させていければと思います。そして、より多くの皆様に毎月の「波紋」を楽しみとしていただけるような中身の紙面作りに、編集部一同で取り組んでいきます。今後とも皆様の応援のほど、よろしくお願ひします。

「森」松「森」 sundaime.typepad.jp

naoki@morimatsu.net

『高速道路1000円はさへなら』



光田昭男 (企画営業部)

高速道路の通行料金がETC装着車両のみ、東京、大阪の大都市圏を除いた地方圏で2年間に限って休日(土日祝日)は上限1000円で乗り放題となりそうです。基本的には2009年の3月28日に開始、完全実施は4月下旬の予定になっている。現在でもETCを利用すれば、各種の割引が受けられる。出張にて、福井県へ行ったときには、高速道路の利用時間により、100キロ以内にて割引が受けられることが出来る。通勤割引を受ける為に、福井インターから木之本インターで高速道路を降り、約1分ほどのロスがあるが、1050円の割引となる。100キロ以内にて行動せずに、運転してしまえば、割引が無くなってしまいます。個人で利用する場合は、ETCカードを数枚用意するか、同乗者のカードを利用することにより、割引を最大限に利用することが出来ます。観光にて利用する場合などは、高速道路の利用時間を調整し、行き先の距離を100キロ以内に収まるように正確に調べて、数回の割引を利用することにより、得をした気分が味わえます。高速料金が1000円になったとしたら、通行料金の高いと思っっている名古屋高速通行料金の750円(休日680円)がもっと割高に感じてしまうのでしょうか。改めて高速道路の通行料金を調べてみました。

名古屋 片道 7100円
名古屋 片道 6000円
名古屋 片道 4750円

長野まで1000円で行けるならスキーが割安になるし、富士山を眺めながらゴルフなどいろいろ試してみるチャンスだと思えます。(年収ダウンにより、こずかいが減っては行くことができませんがね) 森松の金持ちの競馬が好きなお松井さんは、全国の競馬場へ行ってみるそうですよ。

『がんばれ日本』



吉岡孝記 (営業部)

昨年末より1000年に一度と言われる世界同時不況で暗い話題ばかりでほんとに嫌になる。企業では倒産やリストラ、派遣切り、政治と言えは麻生さんも頼りにならず、民主党はと言えは小沢代表の献金事件とニュースを見るたびに腹立たしい事ばかり。いいニュースはない物かとスポーツに目をむけて見ると、ゴルフ界ではなんと17歳で石川遼君がマスターズから招待状が届き、スキーではモーグルで上村愛子がワールドカップで優勝。ジャンプ競技では日本人最年長38歳岡部の優勝と少し元気をもらった気がします。また、野球ではWBCが始まりアジア予選では韓国に14対2でコールド勝ちを収め、まずは一つ北京五輪の借りを返しスカッとしましたが、一位二位決定戦では1対0で負けてしまい残念でした。しかし、ここ近年の韓国の強さには目を見張る感じがします。ピッチャーはストリートでどンドン押しつけてきてバッターも思い切つてバットを振って来ます。日本代表と言えはなんか変化球を多投して責める姿勢が足りないかなーと感じます。日本代表としてのプレッシャーでしょうか。ぜひとも攻める姿勢でV2を達成して欲しいと思います。侍魂で頑張れ日本、頑張れイチロー、攻める姿勢を忘れずに不況に負けないで元気を出していきましょう。

『手作りのおせち』



岩間正美 (製造部)

先日のこと、帰宅すると孫の涼太(4才)が輪ゴムを指に引っ掛けて飛ばそうとしています。指が小さくなかなかうまく輪ゴムが指にかかりません。ふと自分が子供の時に割り箸を使ってゴム鉄砲を作った遊んでいたことを思い出してしばらく二人で、ゴム鉄砲で遊びました。

妻からは、息子が小さいときには作ってあげたこともないのにと言われましたが、息子は腎臓が悪く3才から11才まで入院生活でしたし、運動させられないから外で遊んであげることもできませんでした。ですから部屋の中で遊べるテレビゲームが中心で、手作りのおもちゃを作ることもしなかったし、余裕もなかったと思います。

自分が子供の頃はテレビゲームも無く、いつも外で遊んでいました。魔屋の土壁の芯に使われている竹を取り出して弓矢を作ったり、材木屋で竹の切り屑をもらってきて竹トンボを作ったり、木を削って船を作ったりと、遊び道具はいつも手作りだったように思います。

割り箸のゴム鉄砲で楽しそうに遊ぶ孫に、今度は何を作ってあげようかとあれこれ考えています。孫の喜ぶ顔をみるために...

『名車オーナーズイベント2009』

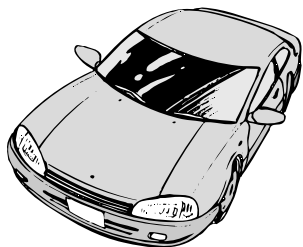


大橋康成 (配送部)

先日、ポトメッセで「名古屋 オートトレンド2009」が3月6日〜8日までの3日間開催されました。

最新トレンドを盛り込んだカスタムカーが、ズラリ勢揃いし、個性が光るドレスアップカーから人気の最新インポーター・音響が楽しめるオーディオ&ビジュアルカー・アイデア豊かにカスタムされたKカー(軽四)まで手作りの気合と情熱のこもったクルマが展示されていました。

会場内特別展示車では、初代から最新の13代目までの歴代クラウンが展示され、来たる人の注目を集めていました。また、他の館では、ZIP-FMの公開放送をはじめアイドルやタレント、トークや撮影会、子供も楽しめる「トミカフェスティバル」「タミヤミニ四駆グランプリ」が開催。出場するには、プラモデルの販売コーナーでプラモデルを購入して組み立てれば、大会にエントリー出来ます。他にもラジコンカーの競技大会。本格さながらの四輪ドリフトのラジコンを操る人もいました。このイベントは大人も子供も楽しめる、私も童心に戻って丸一日会場内を散策して充実した時間を過ごしました。HPを検索すれば色んなイベントが開催されています。検索して楽しい時間を過ごしてみませんか。

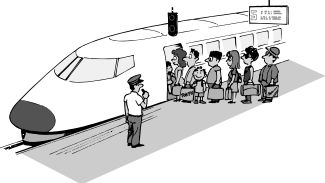


『うちわむかるわー』

長崎編

森 直樹 (社長)

さて、昨年八月に書いた波紋企画「行けばわかるさー」再びです。前回を知らない方のために一言で言うと、「社長の旅行記」です。近くて遠い国内にスポットを当て、独断と偏見にて紹介していきたいと思えます。第二回目は、「長崎」。



長崎県長崎市のデータ
面積406km(名古屋市1.25倍)
人口44万(名古屋市20%)

名古屋からは飛行機で1時間ちょっと、電車では新幹線で博多から2時間。さて、長崎といえば、「グラバー園」「大浦天主堂」「原爆資料館」です。

グラバー園、大浦天主堂では江戸の鎖国時代に唯一世界に開かれた場所として、西洋文化を取り込みそして発展していった長崎の明治時代の様子が伺えますね。現在でも中華街や中国式の円卓で食べる「卓袱(しっぽく)料理」、中国様式のお寺、「崇福寺」など、和・中混合の佇まいが異国情緒たっぷりです。原爆資料館では、原爆の実物大モデルから当時被爆し、熱線が溶けてしまった瓦やビンなど遺物の展示、そして映像資料でその被害の悲惨さを現代に伝えています。ぜひとも一度訪れて欲しい。また、気になる長崎グルメですが、私のおすすりは「ちゃんぽん」です。名古屋でいうところの「味噌煮



▲長崎の中華街で旧正月に行われる「ランタン祭り」の様子。



▼「共楽園」のちゃんぽん。

込み」のように広く親しまれ、市内至る所にお店があります。そしてちゃんぽんの具である「野菜と肉をあんかけにしてバリバリの揚げ麺に載せる」と、「皿うどん」となります。名古屋ではあまり見かけないものなので、こちらもぜひ。といったわけですが、と長崎を紹介させていただきますが、こちらの企画でもいつか、また皆様にお会い出来るのを楽しみにしております！